



小田原市立国府津小学校

令和8年7月17日発行

学校だより

No. 455号

児童数 429名

校長 瀬戸 由里子

国府津小ホームページ http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/kozu_s/

***国府津地区統一スローガン 「子どもは宝 守ろう育てよう こうづっ子！」**

***学校教育目標 「 向上心を持ち  美しい心で  強い心と体の子 の育成」**

地域や家庭で豊かな経験を！ 夏休みが始まります



1年生が種をまいたアサガオが、毎朝、大輪の花を咲かせています。

いよいよ7月18日（土）から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。4月からこれまで保護者や地域の皆様には、たくさんのご理解やご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、学校では修学旅行や宿泊学習など予定していた大きな行事も無事、終わることができました。また、子どもたちは学区探検や地域のスーパーでのお買い物、校外学習など、学校の中だけでは経験することのできない様々な学びを、積み重ねることができました。

45日間の長いお休み。429人の子どもたちには、それぞれ地域や家庭に帰り、たくさんの「ひと・もの・こと」と出会い、様々な体験をしてほしいと願っています。地域の行事に参加する、本を読む、自然に触れる、お手伝いに挑戦するなどいいですね。

夏休みは、子どもが大きく成長するチャンスです。それぞれのご家庭で一人ひとりのお子さんとお話していただき、健康や安全に十分気を付けながら充実した時間を過ごしてほしいと思います。

9月1日（火）みんなが元気いっぱいの笑顔で学校に戻ってくることを待っています。



水泳学習が無事終了しました

6月1日（月）から始まった水泳学習が7月16日（木）をもって終了しました。今年は、どの学年も着衣泳を実施することができ、水難事故の防止につながる大切な学びとなりました。大きな事故もなく、無事学習を終えることができたのは、お忙しい中、力を貸してくださったスクールボランティアの皆様のおかげです。また、今年度からスタートしたさくら連絡網を活用した健康観察も、皆様にご理解ご協力いただき、担任の入水前の健康チェックが大変スムーズになりました。ありがとうございました。短い時間ではありましたが、子どもたちはそれぞれのめあてをもち、その達成に向けて努力をすることができた水泳学習となりました。

命を守るために ～交通安全教室～

夏休みを前に、水の事故とともに心配になるのが交通事故です。国府津小学校では毎年交通事故から子どもたちの命を守るため、全校に交通安全教室を実施しています。

今年は昨年よりも1か月早く、5月18日（月）小田原市地域安全課の交通安全教育指導員さんを講師に1年生は校庭、3・5年生は屋内で、19日（火）は小田原警察署の署員の方を講師に2・4・6年生が屋内で交通安全について学びました。

学年の実態に合わせ、歩道がある道や歩道がない道、見通しの悪い道の歩き方、横断歩道の渡り方、自転車の安全な乗り方や点検のポイントなどを詳しく教えていただきました。



夏休みは、自由な時間が多くなり、友達と遊んだり自転車で出かけたりすることも増えるかもしれません。2023年（令和5年）4月1日からは、すべての年齢の自転車利用者に「ヘルメットの着用」が努力義務となりました。特に子どもは体のわりに頭が重く、転倒した際に頭から地面に落ちやすいため、頭部保護が何よりも重要だそうです。ご家庭でもこの夏を機会に、ヘルメットの着用について、ぜひ検討してみてくださいはいかがでしょうか。



9月の主な行事予定

1日(火) 前期再開・放送朝会
3日(木) 給食開始・尿検査（一次）
8日(火) 朝：読み聞かせ・委員会活動
9日(水) たてわり班遊び（長昼休み）

10日(木) 昼の読み聞かせ（スクボラ）
16日(水) 尿検査（二次）・クラブ活動
PTA 運営委員会
27日(日) 国府津地区健民祭
29日(火) 朝：読み聞かせ・委員会活動